



オール電化



電気空調



電気給湯



電化厨房



電気床暖



▲自然に囲まれた外観



▲居室



▲機能訓練室



▲光あふれる居室前の廊下

地域包括ケアシステムの中心として、自立と家庭復帰を支援

施設紹介

地域包括ケアシステムの中心的な役割を目指し、ご利用者の日常生活の自立と家庭復帰を支援する老人保健施設。1999年の開所以来、尊厳と安全を十分に守りながら、生活の幅を広げ、生き甲斐を持って生活できるサポートを心掛けています。

地上2階建ての施設には、車椅子での特殊浴も可能な大浴場をフロア毎に備えるほか、充実の機器が揃う機能訓練室、明るく広い談話室などを完備。各部屋をつなぐ廊下は十分なスペースを確保し、80名対応の居室は、落ち着いた雰囲気と快適性に富んだレイアウトが特長です。ご利用者の大きな楽しみになっている食事も、栄養バランスや安心安全、美味しさ、食べやすさに配慮し、地産地消を徹底。調理は委託に頼らず、施設内で行っています。

また、毎年夏には地域との交流をより深めるために、「夕涼み会」を開催。大勢の方にお集まりいただき、屋台などを通して職員やご利用者様ともども楽しい時間を過ごしています。今後も旧土居町にある唯一の老人保健施設として、地域に根ざした支援を全力で取り組んでいく予定です。

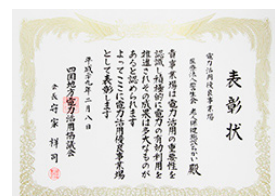
年間約500万円の光熱費削減に成功

導入：平成27年4月

どうしても施設を充実させると光熱費が、余分にかかるためこの削減が以前からの大きな課題。浴室等で使う温水をまかなっていた重油ボイラーや、施設内の空調面で使用していた室外機のトラブルも多いことから、思い切って給湯は高効率の循環加温ヒートポンプ「CAONS(カオンズ)」空調は高効率のビルマルを導入しました。高効率で光熱費削減は図れたものの当初計画した結果になかなか結びつかない状況でした。

そこでスタッフ一同で試行錯誤を繰り返すことに。冬季・夏季運転時間設定等の機器の運用改善や電気使用がピークになる時間帯の省エネに対するスタッフの意識改革などを徹底しながら、ベストな使い方を目指して取り組むと、ようやく大きな成果へ。デマンド削減（電気料金低減分）が加わると数字はさらによくなり、最終的には重油を使っていた時に比べて年間約500万円の光熱費削減に成功しました。

2017年2月には省エネへの対応と功績が認められ、四国地方電力活用協議会から「電力活用優良事業場」の表彰をいただきました。現在、次なる省エネの取組として照明のLED化、調理場の電化により食の安全性や省エネと環境性に配慮した地域と密着した福祉施設の充実に取り組んでいきたいと考えています。



▲電力活用優良事業場の賞状



▲業務用室外機



▲ヒートポンプユニット



▲スチームコンベクションオーブン

医療法人 誓生会
老人保健施設
ちかい

延床面積:4417.05㎡

施設構造:鉄骨コンクリート造

施設定員:80名

〒799-0711

愛媛県四国中央市

土居町土居2227番地32

TEL:0896-75-1660

FAX:0896-74-4003

今回採用の電気機器

空 調 : ビル用マルチエアコン

給 湯 : 業務用エコキュート・循環加温ヒートポンプ

しあわせのチカラになりたい。



四国電力株式会社

SHOKUEN